

いたばし 環境管理ニュース

2014年1月1日
第352号

発行:板橋環境管理研究会
〒173-0005 板橋区仲宿54番10号
電話:03-3962-0131 FAX:03-3962-0133

(板橋区公式ホームページからも閲覧可能)

http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/004/004325.html

今号のトピックス

- 1 板橋環境管理研究会会長より新年の挨拶
- 2 板橋環境管理研究会 研修会アンケート結果報告
- 3 第12回環境なんでも見本市を開催します

板橋環境管理研究会会長より新年の挨拶

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年度の事業も、おかげ様をもちまして順調に推移し、2月に計画している工場見学会と環境マネジメントセミナーを残すところとなりました。これも会員の皆様のご支援、ご協力の賜物と心より御礼申し上げます。

さて、我が国の経済状況は一部には回復基調にあるといわれておりますが、中小企業においては大多数が回復を実感できず、依然として厳しい状況が続いています。さらに平成26年4月より開始される消費税増税によって、景気の先行きは不透明感を増しています。

また環境面におきましては、震災に端を発する原子力ゼロから火力発電への依存が高まる中、化石燃料消費量が増加したことによる負担が大きく、CO2等の温室効果ガスは2012年の最新データでは前年を上回る排出量となっています。

このような状況から、地球温暖化対策では主要58カ国中50位と前年より6ポイントも順位を落とす結果となっておりこれからの日本の対応が重要になってきております。

さらに、中国で発生しているPM2.5などの大気汚染も拡大しており日本の今後の対応が重要な課題となっています。

板橋環境管理研究会と致しましても、エネルギー事情等益々深刻化する環境課題を真摯に受け止め、企業や地域、地球環境の将来を見据えた取組みを推進していく必要があります。

本年も、会員企業の環境整備・改善活動に、ひいては地域や地球環境の保全に資するべく情報提供活動やセミナー等を展開し、お役に立てるよう努めてまいりますので、本年も引き続きましてご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員企業の益々のご繁栄とご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



板橋環境管理研究会
会長 坂本 大太郎

板橋環境管理研究会 研修会アンケート結果報告

6月18日(火)に実施した第1回研修会「公害防止管理者の心得と公害紛争の事例から学ぶ解決方法」と、10月11日(金)に実施した第2回研修会「環境関連法令の最近の改正ポイント」で行ったアンケートの中で、「節電・省エネの取組」に関する集計結果の一部を報告します。

(1) 昨年度の節電結果について震災前との比較(表1)

第1回と第2回の両方とも、震災前に比べた節電結果が「10%減」との回答が最も多く、全体の約41%を占めており、震災前より減との回答は合計28件で、全体の約61%を占めています。

表1

| 回答 | 第1回 | 第2回 | 計 | 割合 |
|---------|-----|-----|----|-------|
| 震災前より増加 | 0 | 3 | 3 | 6.5% |
| 震災前と同じ | 6 | 9 | 15 | 32.6% |
| 10%減 | 7 | 12 | 19 | 41.3% |
| 15%減 | 1 | 2 | 3 | 6.5% |
| 20%減 | 0 | 2 | 2 | 4.3% |
| 25%以上減 | 2 | 2 | 4 | 8.7% |
| 計 | 16 | 30 | 46 | 100% |

(2) 今年度の節電目標(表2)

第1回と第2回の両方とも、今年度の節電目標が、「昨年並み」との回答が最も多く、全体の約45%を占めており、昨年に比べて減との回答も合計8件あり、全体の約17%を占めています。

表2

| 回答 | 第1回 | 第2回 | 計 | 割合 |
|---------|-----|-----|----|-------|
| 設定しない | 0 | 5 | 5 | 10.6% |
| 震災前と同じ | 2 | 2 | 4 | 8.5% |
| 震災前より減 | 2 | 7 | 9 | 19.1% |
| 昨年並み | 9 | 12 | 21 | 44.7% |
| 昨年比5%減 | 3 | 4 | 7 | 14.9% |
| 昨年比10%減 | 0 | 1 | 1 | 2.1% |
| 計 | 16 | 31 | 47 | 100% |

(3) 節電・省エネの取組上の課題(表3)

第1回と第2回の両方とも、節電・省エネの取組上の課題として、「省エネ対策に投じる費用がない」との回答が最も多く、「人手が不足している」との回答が続いています。

3点目は、「省エネの有知識者、経験者がいない」となっています。

表3

| 回答（複数回答可） | 第1回 | 第2回 | 計 | 割合 |
|----------------------|-----|-----|----|-------|
| 組織体制や責任者がいない | 2 | 3 | 5 | 9.1% |
| エネルギー使用量が管理できない | 0 | 2 | 2 | 3.6% |
| 人手が不足している | 5 | 8 | 13 | 23.6% |
| 省エネの有知識者、経験者がいない | 0 | 7 | 7 | 12.7% |
| 経営層の理解が得られない | 0 | 3 | 3 | 5.5% |
| どこに相談してよいかわからない | 0 | 2 | 2 | 3.6% |
| 社員やテナント、利用者の理解が得られない | 1 | 2 | 3 | 5.5% |
| 省エネ対策に投じる費用がない | 5 | 10 | 15 | 27.3% |
| サービス低下と思われる | 1 | 1 | 2 | 3.6% |
| その他 | 1 | 2 | 3 | 5.5% |
| 計 | 15 | 40 | 55 | 100% |

昨年度に引き続き今年度も、多くの事業所が様々な節電・省エネ対策に取り組まれていることが伺えます。人手が少なく、省エネの有知識者、経験者がいない人的な課題と、省エネ化を図るにも投じる費用がないとの経済的課題を抱える事業所が多いのが現状と思われます。

こういった課題に対して、専門家によるアドバイスを受けることも重要ですので、省エネルギーセンターや東京都地球温暖化防止活動推進センター（クール・ネット東京）が実施している、無料省エネ診断の活用も併せてご検討ください。

また、区が開催する節電・省エネ対策に関する研修会等に、経営者だけでなく社員も参加することで、省エネの有知識者、経験者がいないとの人的な課題の解消に、少しずつでも繋がっていきます。

さらに、区独自の環境マネジメントシステム「板橋エコアクション」の取組により、事業活動に伴うエネルギー使用量等の「見える化」が図られ、実情に応じた節電・省エネルギー対策のポイント把握が容易となるほか、コスト削減や社員の意識向上に繋がるなどの効果が期待できます。

これらに併せて区の新エネルギー及び省エネルギー機器導入助成制度や産業融資制度等を活用することで、省エネ対策等に投じる費用の軽減も図ることができますので、お気軽にご相談ください。

【板橋区事業所向け支援事業のご案内】

- ◆新エネルギー及び省エネルギー機器導入助成制度（事業所向け）

http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/035/035062.html

- ◆板橋エコアクション

http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/011/011059.html

- ◆産業融資制度

http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/006/attached/attach_6339_1.pdf

※11ページの「利子補給の優遇加算措置」の表の7項目、8項目参照。

第12回環境なんでも見本市を開催します

～続けよう！みんなで作るよい環境～

私たちのまち「板橋」の環境をより良いものにしていこうと、区内でさまざまな環境活動に取り組んでいる団体・企業・学校などが一堂に会する「環境なんでも見本市」は、区内最大級の環境イベントです。環境配慮型製品や日頃の取組についての展示紹介のほか、沢山のイベントをご用意しております。ぜひ、ご来場ください。

【昨年の様子】



開会式



展示コーナー



かえっこバザール

1. 日 時:平成26年2月1日(土)、2日(日) 10時～16時
 2. 開催場所:板橋区立エコポリスセンター(板橋区前野町4-6-1)
 3. 主な内容:
 - ①ブース展示(パネルや実物展示等)
主に区内で環境活動に取り組んでいる団体・企業・学校の日頃の活動と成果を展示紹介します。
 - ②環境クイズラリー
出展団体・企業・学校からのクイズに挑戦しながら出展者と交流をします。
 - ③環境活動大賞授賞式 / 緑のカーテンコンテスト表彰式
2月1日(土)10:10～11:30 ※11:30～12:30 受賞者の活動事例発表を行います。
 - ④環境講演会 2月1日(土) 14:00～15:30
【内 容】環境“おかげさま”をテーマに、そこに暮らす私たち人間を含めた“地域の生態系”や板橋の自然環境の特徴についてご講演いただきます。
【講 師】埼玉大学名誉教授 佐々木寧^{やすし}氏
【定 員】20名(申込制・1月20日〆切)
【費 用】無料
 - ⑤もったいないリユース 2月2日(日) ※抽選会は13:15～
中古品または新品同様のものを大切に使う方へ無料でお譲りします(抽選)。
- <その他(子ども向けイベント)>
- ・おもちゃの病院板橋・かえっこバザール・子どもワークショップ
4. 申込・問合せ:いたばしエコ活動推進協議会事務局(環境戦略担当課 環境協働推進担当係)
電話:5970-5656 FAX:5970-3426 E-mail:s-kkyodo@city.itabashi.tokyo.jp

主催 板橋区

企画・運営 いたばしエコ活動推進協議会/協力 エコポリス板橋環境行動会議